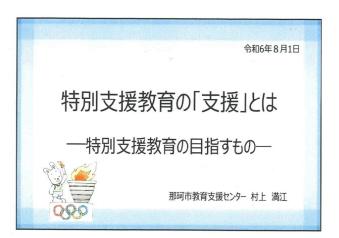
テーマ「特別支援教育が目指すもの」 講師 村上



本日の内容

- 1. 支援を必要とする児童生徒
- 2. 学校全体で取り組む特別支援教育
- 包み込むモデル」
- ② 個別の支援計画・教育計画
- 3. 支援プランを考えよう
- 4. おわりに



2

1 支援を必要とする児童生徒 学習が苦手な子 楽団行動が苦手な子 楽田行動が苦手な子 3

1 支援を必要とする児童生徒

通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調 査結果について(令和4年12月13日 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課)

①学習面

(「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」)

②行動面(「不注意」「多動性一衝動性」)

③行動面(「対人関係やこだわり等」)

(小学校·中学校)

	推定值
学習面又は行動面で著しい困難を示す	8. 8%
学習面で著しい困難を示す	6. 5%
行動面で著しい困難を示す	4. 7%
学習面と行動面ともい著しい困難を示す	2. 3%

「通常の学根に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果について」 文部科学者初等中等教育品特別支援教育課 - 令和4年12月13日 本調査結果について(考察より)

- ■前回調査(平成24年)から、増加の理由を特定する ことは困難であるが、通常の学級の担任を含む教師や保 護者の特別支援教育に関する理解が進み、今まで見過 ごされてきた困難のある子どもたちにより目を向けるように なったことが一つの理由として考えられる。
- ■本調査は発達障害のある児童生徒数を示すものではなく、あくまでも、学習面又は行動面で著しい困難を示し、特別な教育的支援を必要としている児童生徒の割合を示していることに留意する必要がある。

6

感想

- 通常学級の中でできる方策を十分検討していくということが発想になかったので、これがす ごく勉強になった。通常学級の中での支援(できること)を考えたい。個別の指導計画を提示さ れた形式(1カ月ごと)で目標を立てていこうと思う。
- 日々の中でつい教師側の困り感ばかり話してしまっているなと感じた。とにかく、<u>児童の困り</u> 感を第一に考えて、支援方法を考えていかなければならないと改めて考え直すことができた。
- 特別支援担任1年目で、教科書的には理解しているつもりでも、実際に手立てを考えていく ことが困難な場面が何度もあったので、他の先生方と支援プランを話し合う活動が参考になっ た。普段から色々な支援策を他の先生方と相談していくことが大切だと実感した。
- 子どもの困り具合や背景を理解し、子どもに寄り添った支援を行っていきたい。
- 今回排他内容や演習で行ったことを参考に<u>これからの学級運営で取り組めていけたら良い</u>と感じた。中学校の事例も知りたいと思った。
- 改めて校内支援委員会の目的、在り方、今後の学級経営(通常学級)の在り方を確認することができた。<u>支援会議の進め方が工夫されていた</u>ので、他校の先生方とも自然に話し合いに入ることができた。
- 自分の学校だけでなく、<u>通常学級の中で困っている子にも目を向けて</u>、学校の一員として少しでもサポートができるようになりたいと思った。
- 今回の研修で扱った「事例」が、<u>今まさに直面している課題だった</u>ので、先生方の考えを聞く ことができ、とても有意義な研修だった。
- 特別支援学級担任が長いと個の支援ばかり考えてしまいがちだが、授業を変えたり、教室に 居場所を作るなど、<u>視点を変えて考えると良い</u>ということが分かった。
- <u>役割を決めて支援会議をするという発想</u>がとても新鮮で、とても良い勉強となった。今日学んだ考え方を理解した上で、学校全体に広めたいと思った。
- 特別支援学級でなくても支援が必要な生徒が多くなってきている現在では、担任の先生だけでなく、<u>多くの教員でその子の現状課題、手立てを共有し、みんなで支援にあたれる環境を</u>つくっていくことが大切だと感じた。
- 教室でできること、やってあげたいことを考えすぎて、でも、自分の力不足でできなくて体調を崩してしまうことがあった。それでも一人一人に寄り添った教育ができるよう、今後も精進していこうと感じた研修だった。私のような特別支援学級担任ではない先生方にも、是非受講してもらいたいと思った。
- 「包み込みモデル」について、もっと知りたいと思った。
- 事例検討を通し、他校の取組を知ることができた。通常学級の担任に戻ったら、<u>特別支援在</u> 籍の有無にかかわらず、短期の目標を立てる等して支援したいと思った。
- テンポ良く要点がわかりやすい話し方で、エネルギーをいただいた。<u>忘れがちな大切なことを</u> 確認できる機会となった。通常学級担任の皆様にも受講していただきたいと感じた。